2021年1月吉日

三原市医師会会員 各位

三原市医師会病院

病院長　木原　幹夫

**造影CTおよび造影MRI検査に関してのお願い**

冠省

　平素は当院放射線科でのCT、MRI検査などの機器共同利用をご活用いただき、改めて感謝申し上げます。

すでにご承知のことと存じますが、CTでのヨード造影剤とMRI検査でのガドリニウム製剤の使用においては、アナフィラキシー様反応など即時型副作用とともに、造影剤腎症の発症予防に十分な留意が必要です。日々先生方におかれましても、個々の患者の腎機能に基づいて、造影剤使用の是非についてご検討頂いていることと存じます。

この度当院では、より安全にこれらの造影検査を施行するべく、造影剤による腎機能障害の予防を念頭に置いた造影検査における診療指針を作成いたしました。先生方が造影剤の使用を検討される際にもご参考になれば幸いと考え、ご一読頂きたく送付致します。

また従来、先生方から造影検査目的に御紹介頂いた患者様に対して、当院内科にて検査当日に問診を行い同意書を取得しておりました。この際、腎機能の確認のため急遽採血を行ったり、患者様の想定以上に点滴に時間がかかったりと、患者様にご不便をおかけすることがありました。今後造影CTまたは造影MRI検査をご依頼の際には、検査予定日より3ヶ月以内に血液検査にて患者の腎機能（血清クレアチニン値とeGFR値）をご確認の上、問診表に準じて検査の可否をご判断頂き、同意書を取得していただきますようお願い申し上げます。

なお今後も安全のため、当日の当院内科での問診は継続させて頂きます。その際の判断によっては、前後の点滴に最大2-3時間ほどかかる可能性があることや、ビグアナイド薬の中止を指示する可能性があることも併せて患者様に事前にご説明頂ければ幸いです。

今後も当院では、安全で質の高い画像検査を施行し、先生方にご提供して参ります。造影検査前の腎機能評価に関してご理解ご協力いただきますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

添付書類

1)　造影検査における診療指針　1通

2)　三原市医師会病院における造影剤説明書　1通

3） 三原市医師会病院における造影剤問診票・同意書　1通

三原市医師会病院　地域医療連携室

　TEL：0848-62-3113（代表）

FAX：0848-62-7505

**造影CTおよび造影MRI検査のながれ（他院からのご紹介の場合）**

**造影検査における診療指針（腎機能評価について）**

ヨード造影剤およびガドリニウム造影剤を使用する検査をより安全に施行するため、腎機能の評価と対策について、以下の点を遵守することとする。

１．血液検査による腎機能（血清クレアチニンとeGFR）の測定と記載

　　※検査予定日より3ヶ月以内で直近のデータを用いる。

　　※他院からの紹介の場合、検査申込時に採血結果が判明していなければ問診表への記載は困難である

ため、当日までに検査結果を郵送またはFAXにてご通知いただく。

２．上記１が確認できた患者のみが造影検査の対象

　　※ただし緊急時は担当医の判断によってこの限りではない。

３．eGFR <60 mL/min/1.73㎡（慢性腎不全）患者への対応

　① eGFR < 30

　・ガドリニウム製剤は全例で使用できない。

　　※腎性全身性線維症の発症を考慮し禁忌とする。

　・ヨード造影剤は、透析患者を除き、原則使用しない。

　　※ただし診療上造影剤投与が不可欠と判断される患者で、やむを得ずヨード造影剤を投与する際には

担当医の判断のもと造影剤腎症の予防措置を十分講じた上で検査を行うこととする。

　② 30 ≦ eGFR ＜ 45

　・ガドリニウム製剤は最小限の用量を使用する。

　・ヨード造影剤は、検査担当医が患者の造影剤腎症のリスク因子（糖尿病の有無、利尿薬・NSAIDs使用

など）を把握し、患者に十分なインフォームドコンセントを行ったうえで投与する。検査前後に生理食塩水による補液を行う。

　③ 45 ≦ eGFR ＜ 60

　・必ずしも生理食塩水の補液や造影剤減量を必要としない。

　・検査担当医は個々の患者の腎機能やリスク因子を評価した上で、必要な予防措置を行うことが望ましい。

４．ビグアナイド製剤（メトホルミンなど）について

　・eGFR < 30以下であればビグアナイド製剤は禁忌

　・30 ≦eGFR < 60であれば検査後48時間は中止し、eGFR再評価し再開（主治医の判断による）

参考文献：

腎障害患者におけるヨード造影剤使用に関するガイドライン2018

ESUR造影剤ガイドライン Ver10.0 (ESUR: European Society of Urogenital Radiology)

メトホルミンの適性使用に関するRecommendation 日本糖尿病学会（2020.3.18改訂）

三原市医師会病院

2021年1月6日作成